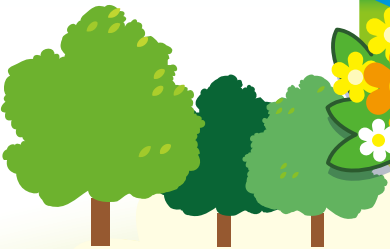


まつもとの環境

清い水、深いみどりと青い空

～豊かゆたかで美しい環境を次世代にひきつぐために～

松本市
環境基本計画
ハンドブック



みんな、「環境」ということばを知っているかな？
ごみを出すこと、車にのること、花や緑をいっぱい育てることなど、身近なさまざまなことが「環境」にかかわってくることなんだよ！



まつもとはどんな「環境」があるのかな？
また、その「環境」を良くしていくために、わたしたちは何ができるのかな？
いっしょに勉強していこう！！

4年 組

5年 組

6年 組

氏名



わたしたちが取り組む

5つの柱

ゆたかな自然や様々な文化があるまち

まつもと

わたしたちのくらししているまつもとは山々に囲まれ、きれいな水が流れ、自然がたくさんあるまちです。

また、松本城を中心に、歴史を感じることができる文化的なまちでもあります。

そんなすばらしいまつもとのまちは、今になるまで引きつがれてきました。

これからも、まつもとのすばらしい環境を残していくために、市では松本市環境基本計画を作っています。

この計画は、5つの柱を定めており、まつもとの環境が今どうなっていて、どういう問題があるのかが書かれています。そして、問題を解決するために、市に住んでいる人、会社、市役所、それぞれが行うことを決めています。

まつもとの環境が数十年後、百年後も変わらない、または、良くなってほしいですね。

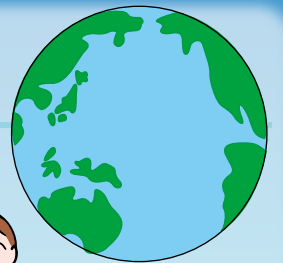
まつもとの環境を良くしていくために、わたしたちは何をすべきなのか、学んでいきましょう。

5つの柱

地球環境

地球にやさしく

地球温暖化、省エネルギー
～あたたまる地球とエコな暮らし～



循環型社会

資源を大切に

ごみを減らす、3R
～もったいないの心で物を大切に～



生活環境

安心・安全な暮らし

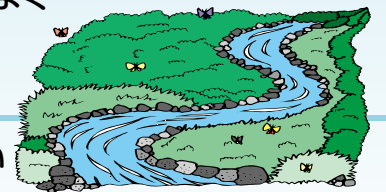
公害、ポイ捨て防止
～思いやりの気持ちでみんな気持ちよく～



自然環境

自然の恵み

いろいろな生きもの、自然とのふれあい
～自然を楽しみ、自然を守る～



快適環境

心地よいまち

「まつもと」らしさ(緑、水、歴史)
～自慢できるまち「まつもと」～



それぞれの柱には、どんな課題があって、どんなことをすればよいのかな。5つの柱を一つずつ見てみよう。

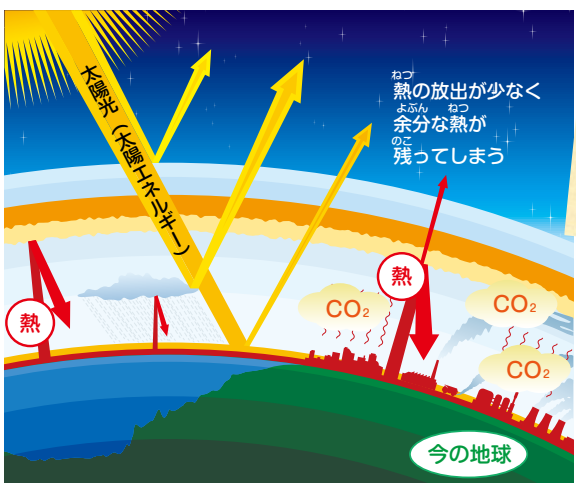
各柱にある□の空いているところには、みんなが思いついたことを書いてみよう。



地球環境

地球にやさしく

地球温暖化とは？



地球は太陽からのエネルギーであたためられています。地球の熱の一部は、宇宙へ出ていき、ちょうど良いバランスがとれて

地球温暖化、省エネルギー

～あたたまる地球とエコな暮らし～

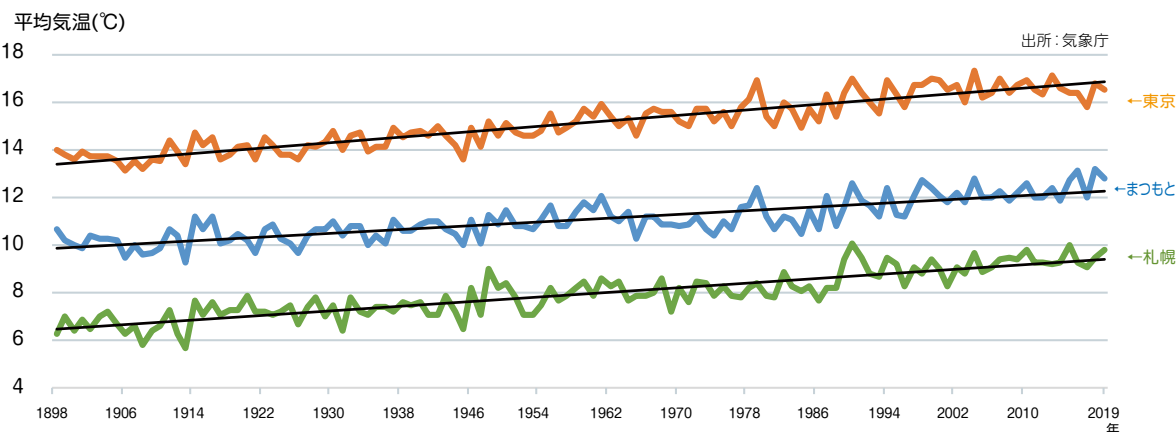
います。しかし、二酸化炭素などがふえることにより、熱がにげず、だんだん地球にたまっていきます。これを地球温暖化と言います。

この地球温暖化が進むと、気温や水温があがり、台風や大雨等の異常気象や作物等に悪い影響を与えられています。

まつもとはどうなんだろう？

グラフを見てみよう。1898年の平均気温にくらべて2019年の平均気温はまつもとをはじめ、全国的に上がっています。

まつもとは、農作物のとれる量が減ってしまったり、高い山に住む動物や植物が住めなくなってしまうたりすることが考えられます。



どうすればいいのかな？

二酸化炭素 (CO₂) が主な原因なので、それを減らすことが必要です。

二酸化炭素は、車やストーブなどの燃料 (ガソリンや灯油など) や電気をつくるときの燃料 (石炭や石油など) を燃やすことで出てきます。

自然の力で電気をつくったり、自動車による移動からたくさんの人を運べるバスや電車にかえたりするなど、できることはたくさんあります。

市で取り組んでいることは？



太陽光発電



電気自動車



触れる地球



キャンドルナイト

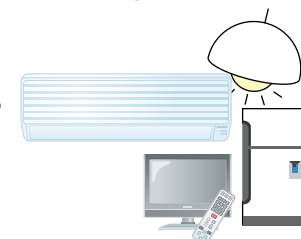


打ち水大作戦

みんなのできることでなんだろう？

- だれもいない部屋の電気を消そう。
- 見ていないテレビやゲームを消そう。
- 冷蔵庫は、出し入れするものを決めて開け閉めを早くしよう。
- エアコンの設定温度を夏は高め、冬は低めにしよう。
- 水の出っぱなしをやめよう。
- 新しいエネルギーについて勉強してみよう。

-
-
-
-
-



みんなで力を合わせれば地球の危機を守れるんだ。第1の柱でやることは、地球温暖化を防ぐために、二酸化炭素 (CO₂) などを出さないようにすること! そのために、省エネルギーの取り組みが必要なんだね。みんなも小さなことから始めてみよう。



循環型社会

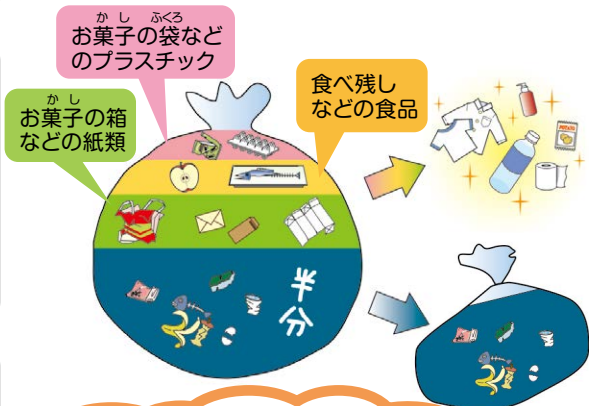
資源を大切に

すてられているごみの内容は？

家庭から出るごみの中にどんなものが多いか知っていますか。下の絵を見ると、紙や食品が多く入っていることがわかります。

紙は、資源としてトイレットペーパーなどに新しく生まれ変わることができ、食品も、まだ食べられるのにもかかわらず、すてられています。もったいないですね。

ごみをすてる時に、ごみではないものが入っていないか確認しよう。



すてられているごみの半分は、まだ使えたり、生まれ変わることができます！

なぜごみを減らすことが必要なの？

地球にある資源には限りがあります。そのため、わたしたちが、ものを大切に、工夫して使わなければ、資源がなくなってしまふ日があるかもしれません。わたしたちが「もったいない」の気持ちを持って「ごみを減らすこと」に取り組めば、限りある地球の資源やエネルギーを節約することができます。

「ごみを減らすこと」は、まつもとの環境のためだけでなく、わたしたちの生活にもかかわってきます。

ポト
ごみを減らす、
3R
 ~もったいないの心で物を大切に~

食品ロスって何だろう？

まだ食べられるのに捨てられてしまう食べ物を「食品ロス」と言います。日本では1年間に約612万トンの食品ロスがあるとされています。



すてられていた食べ物

- ★食べきれない量を注文しようね。
- ★買い物の前には冷蔵庫をチェックして買すぎないようにしようね。



ごみを減らすことへの近道→【3R】



市で取り組んでいることは？

- 料理を作りすぎない、食べ残しをしないことをすすめています。
- 使わなくなったベビーカーや子ども服を集め、リユースしています。
- 市民と協力して、使わなくなった食器を集め、リユース・リサイクルをしています。
- お菓子の箱やメモ用紙などの小さな紙類のリサイクルをすすめています。

みんなのできることをなんだろう？

- ものを買うとき、それが本当に必要なものか考えよう。
- つめかえ用の商品を選んで買おう。
- 食べ残しをしないようにしよう。
- 買ったものは、大事に使おう。
- お菓子の箱やふくろなどリサイクルできるものは分別して出そう。
- 使いすてのものは使わないようにしよう。
-
-
-

まだ使えるものをすててしまったらもったいないよね。第2の柱のポイントは、「もったいない」の気持ちを持つことなんだ。使っているもののありがたみを感じて、ごみをすてる前に考えてみよう。



生活環境

安心・安全な暮らし

市で取り組んでいることは？

- 空気の汚れやうるさい音などの調査を行います。
- 工場などから汚い水やうるさい音が出ている場合は、注意します。
- ごみがすてられていないかパトロールします。
- 川の水が汚れていないか調査をします。

みんなのできることってなんだろう？

- ごみのポイすてはしない。
- いらなくなったごみは、責任を持ってすてよう。
- 地区の清掃活動に参加してみよう。
- まつもとのごみがどのように処理されているか勉強してみよう。
- まわりに住んでいる人に音やにおいなどで迷惑をかけないようにしよう。

ポイすてすると...

川にすてられたごみ。まわりにどんな影響があるか考えてみよう。

- 川にいる生きものが住めなくなる。
-
-
-
-
-
-

わたしたちの生活していく環境を安全、安心なものにするために、ルールや決められたことは守らなければならないんだ。第3の柱では、「自分だけはいい」とは思わずに、ほかの人の気持ちも考えてみよう。



安全、安心に暮らせるまちを

空気のおよれ、くさいにおい、うるさい音などの発生は、まわりの人の迷惑になるだけでなく、わたしたちの健康や生活に悪い影響を与えることがあり、これを公害といいます。

そして、工場だけでなく、日常のわたしたちの生活の中からもうるさい音などでまわりに迷惑をかけていることもあります。

安全に安心して暮らしたいですね。どうすれば気持ちよく暮らしていけるか、考えてみよう。



公害、ポイすて防止

～思いやりの気持ちでみんな気持ちよく～



公害



工場からのけむり



道路の振動、騒音

自然環境

自然の恵み

さまざまな生きものたち

山や川などのいろいろな場所には、いろいろな動物や植物などの生きものが住んでいます。

しかし、わたしたち人間が、生きもの住んでいる場所をこわしてしまい、いなくなってしまう生きものがふえています。

地球は、いろいろな生きものが住み、それぞれの役割をすることで守られています。

わたしたちが大人になる数十年後も自然豊かなまつもととなるように自然を守っていこう。



自然の中でふれあおう

いろいろな生きもの、自然とのふれあい

～自然を楽しみ、自然を守る～

まつもとでいなくなるおそれがある生きもの



ライチョウ



ゴマシジミ



ミヤマシロチョウ



オオイチモンジ

とられたり、まわりの住む環境が変わり、いなくなってしまうおそれがあります。

もともと住んでいる生きものに悪い影響を与えるほかの地域から来た生きもの

その地域に住んでいない生きものが、人の手によって持ち込まれ、今まで住んでいた生きもののおびやかします。



オオクチバス



アライグマ



アレチウリ



オオキンケイギク



カミツキガメ

出所：環境省

市で取り組んでいることは？

- 自然観察会や生きもの調査をおこなったり、自然の情報を知らせたりします。
- 市が行う工事で、自然環境をこわさないようにします。
- 森林づくりの体験などができるようにします。

みんなのできることをなんだろう？

- 上高地や乗鞍高原、美ヶ原高原などの自然の中に行ってみよう。
- 自然観察会や生きもの調査に参加してみよう。
- 生きものをかうときは最後までめんどろをみよう。
- 野生動物にえさをあげないようにしよう。
- むやみに動物や植物をきずつけないようにしよう。
-
-
-

いろいろな生きものをさがしてみよう！

- きれいな水辺にはホタルがいる。
- 雨の日にカエルの鳴き声が聞こえる。
-
-
-
-
-



まつもとには、たくさんの生きものが住んでいるんだ。生きものの中には、昔と環境が変わって、数が少なくなっている種類もいるんだね。動物や植物といっしょに生きていくために、自然のことをよく知ろう。そのために、山などに行って自然とふれあおう。

心地よいまち

心地よいまつもとであるために

わたしたちがまつもとでくらししていくために、心地よい環境をつくっていかねばなりません。

特に、まつもとらしさをわたしたちが感じながら残していく必要があります。

美しい山やまちなみなどの景色（見て感じる）、松本城や城下町などの歴史（体や頭で感じる）、花や木などからの香り（鼻で感じる）、市内のわき水（口で感じる）など、わたしたちの住んでいるまつもとを見直してみよう。

そして、花や緑を増やし、まちをきれいに、住みよいまちをつくっていこう。



「まつもと」らしさ（緑、水、歴史）
～自慢できるまち「まつもと」～



花いっぱい運動

河川美化活動



ごみゼロ運動



星空観察会



キャンドルナイト



中町通り



心地よい環境の例（見る・聞く・かぐ・味わう・ふれる）



大名町通りのシナノキ
6月の中旬にあまいかおりを楽しむことができる。「かぐ」



松本神社前井戸
おいしい水を飲めたり、水の冷たさなどを感じたりすることができる。「味わう」「ふれる」



あがたの森文化会館
歴史を見たり、自然の音を聞いたり、感じたりすることができる。「見る」「聞く」

市で取り組んでいることは？

- 井戸や文化財を守るとともに、親しみをもって使ってもらえるよう整備しています。
- 花いっぱい運動や緑をふやす取り組みをすすめています。
- ごみゼロ運動やポイ捨て防止パトロールをすすめています。
- 地下水を守るための取り組みをしています。

みんなのできることってなんだろう？

- まちにでて、まつもとのよさを感じてみよう。
- 花をたくさん植えて、花いっぱいになろう。
- 町会などの清掃活動に参加してみよう。
- イヌやネコはちゃんと育てよう。
- こちよいかおりや音を楽しもう。
-
-
-

自慢できる「まつもとらしさ」をさがしてみよう！

- きれいな山がたくさんある。
- たくさんの星が見える。
-
-
-
-
-
-



わたしたちの住んでいるまつもとは、よいところがたくさんあるよね！「まつもとらしさ」はほかのまちにはないものだから、大切にしていかなければいけないんだ。まつもとのよいところをずっと残していくために、花を植えたり、そうじをしたり、みんなが気持ちよくすごせるようにしよう。



●
発行

松本市

かんきょう ぶ かんきょう ち いき か
環境エネルギー部 環境・地域エネルギー課

●
内容についての問い合わせ
電話 / 0263-34-3268
メールアドレス / s-kankyo@city.matsumoto.lg.jp